大佐神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は、阿蘇津彦命、阿蘇津姫命を奉祀する。

御創立は第５０代桓武天皇の御代延暦３年、九州肥後国阿蘇神社から勧請したと伝えられている。

社記によれば阿蘇神社から当国小阪部黄山の大悲之口という所に二柱の神が顕れたが人々はこれを知らなかった。ところがこの頃、旅人が道で災いに遭った。人々は不思議に思って旅人を助け養ったところ、或る日この旅人が「我はこの山の主なり伝々」と口走るようになった。人々は恐れ、領主にも報告し、人を集めて山に登ったが何故か分からなかった。

その後、ある猟師が猟をしようと山に入ったところ大蛇に出遭って驚き、里に逃げ帰った。話しを聞いた名主、神主を始め村人が再び山に入ったところ、「トグロ」を巻いた大蛇がいた。その姿が神々しいので神主が拝礼して「御本体があるのなら顕れ給え」と祈ると、大蛇はそろそろと山を登って行った。その後に続くと、不思議なことに黄山の７合目の大悲之口に一夜にして出来たと思われる池があり、大蛇はその中に入って行った。そこで３人の巫女が祈ると、３人目にようやく神が顕れて「我は肥後の国阿蘇郡阿蘇大明神なり、我を信ずれば富貴繁盛、人民息災なるべし」といった。

それからは黄山を大阿蘇（後大佐山）と称し広磐（現在の社地）へ仮殿を造り阿蘇大明神を勧請し、２４年後の大同３年９月１８日御遷宮が行なわれた。

上刑部2131、高お神社を合祀し境内末社とした。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	13080
神社名	大佐神社（オオサジンジャ）
通称名	大阿蘇大明神
旧社格	村社
鎮座地	〒719-3503 新見市大佐小阪部2085
電話番号	0867-98-2670
FAX番号	0867-98-2670
駐車場	有　100台
御祭神	阿蘇津彦命,阿蘇津姫命
御神徳	縁結び
主な祭典	４月２９日：春祭 ６月３０日：夏祭 １１月２３日：新嘗祭
宮司宅電話	0867-98-2315
URL	
e-mail	oosa@dl.dion.ne.jp

特記事項

氏子地域	新見市（大佐小阪部、大佐小阪部しの原、上千谷、下千谷（内　上千谷、下千谷の一部）、大佐小阪部下町の小坂部川以西、大佐小阪部寺地、三谷、西、大佐小阪部上町、本町の旧県道以西、大佐小阪部上町、本町の旧県道以東、大佐小阪部神宮寺、金藤、奥谷、大佐小阪部南町、大正町の旧県道以西、大佐小南）

交通アクセス

ＪＲ姫新線刑部駅から北へ５００ｍ

神事一覧

神輿行事	祭礼日時：10月9日10時	文化財指定：　無	神事詳細
夏祭	祭礼日時：6月30日17時	文化財指定：　無	神事詳細
社日	祭礼日時：	文化財指定：　無	神事詳細
放生会祭	祭礼日時：8月15日9時	文化財指定：　無	神事詳細
夏越祓	祭礼日時：6月30日17時	文化財指定：　無	神事詳細

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho